

ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。また、日頃より格別のお引き立てを賜わり誠にありがたく、厚く御礼申しあげます。

さて、当社を取り巻く環境は、鉄鋼原料の需給逼迫と想定を上回る価格高騰など、当社の事業に大きく影響を及ぼす直接的な要因や、一部地域で個人消費に陰りが見えるなどの間接的な要因により、ここ数年の恵まれた状況から様相を変えつつあります。

6月末開催の定時株主総会では、当社の株価や企業価値についてご質問をいただきました。株価は資本市場からの具体的な評価であり、当社が株主・投資家の皆様からご評価をいただくために必要なことは、外部環境の変化に左右されることのない持続的な成長の道筋をお見せすることに尽きると考えております。そのため、販売価格の改善・コストダウン・生産効率向上など足下の課題、新たな技術・商品の開発といった将来に繋がる課題に、当社はグループを挙げて取り組んでまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜わりますよう宜しくお願い申しあげます。



代表取締役社長

犬伏 泰夫

平成20年8月

株式に関するお手続きのご案内

当社の株式に関する名義書換、住所変更、配当金振込指定・変更、単元未滿株式買取・買増請求および相続などのご相談、お手続きは、三菱UFJ信託銀行株式会社にて承っております。

当社の株式に関してお困りのときはお気軽にダイヤルを!!

●郵便物および電話でのお問合せ先

〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

☎0120-094-777 (通話料無料・オペレーターがお伺いいたします)
土日祝日を除く9:00~17:00

※手続用紙のご請求は以下のお電話でも承ります。

☎0120-684-479 (通話料無料・24時間自動音声応答サービス)

●株券電子化に向けて

平成21年1月に株券電子化が予定されていますが、お手元の株券を証券会社を通じて「証券保管振替機構(ほふり)」にお預けになると、株券電子化実施後も円滑に各種お手続きが出来ますので、「ほふり」へ株券をお預けになることをおすすめいたします。(株券電子化の前後は金融機関の窓口の混雑が予想されますので、お早目のお手続きをお願いいたします。)

詳しくは、お近くの証券会社にお問合せいただくか、第155回定時株主総会決議ご通知に同封しております「第155期株主の皆様へ」の17ページをご覧ください。「第155期株主の皆様へ」は、当社ホームページにも掲載しております。

株主様工場見学会について

6月末にご案内した株主様工場見学会には、募集人数の300名を超える約4,000名の株主様からご応募をいただきありがとうございました。募集人数を超えたため、ご案内のとおり、抽選とさせていただきますので、ご理解賜わりたく存じます。

なお、9月初めに、当選者の方にはご案内状を、抽選に漏れた方にもその旨のご通知をご送付申し上げます。

神戸製鋼グループホームページのご紹介

神戸製鋼グループのホームページでは、「株主・投資家の皆様へ」サイトにて、株主・個人投資家の皆様向けに、決算情報やアニュアルレポートなどを掲載しているほか、神戸製鋼グループの財務情報、事業の概況、製品などを紹介しています。

ぜひご利用ください。

ホームページアドレス <http://www.kobelco.co.jp/ir/index.html>



平成21年3月期第1四半期（連結）の概況

経営成績

我が国経済は、エネルギー・原材料をはじめ、あらゆる資源価格が高騰している影響から、これまで高水準で推移してきた企業収益が悪化に転じるなど、景気は減速を続けております。一方、海外においては、米国は景気の停滞が続いている他、EUの景気も緩やかに減速しておりますが、中国など新興国は総じて高成長を維持しております。但し、資源価格の高騰が、世界経済に今後更なる悪影響を及ぼすことが懸念されます。

このような経済環境のもと、当第1四半期の連結業績は、鉄鋼や建設機械関連事業で堅調な需要が継続したことなどから、売上高は前年同期に比べ652億円増収の5,430億円となりました。営業利益は、鉄鋼をはじめ各事業におけるコストアップに対応し、従来以上のコストダウンと販売価格の改善に取り組んだことに加えまして、原材料価格の上昇に伴う在庫評価益が発生したことから、前年同期に比べ51億円増益の452億円となりました。また、経常利益は前年同期に比べ50億円増益の426億円、四半期純利益は前年同期に比べ22億円増益の252億円となりました。





※矢印は対前年同四半期比

事業別売上高情報

セグメント別の状況は以下のとおりです。

詳細につきましては、当社「株主・投資家の皆様へ」サイト掲載の平成21年3月期第1四半期決算短信をご覧ください。



※矢印は対前年同四半期比

|| 平成21年3月期の連結業績予想

平成20年4月1日～平成21年3月31日

(%表示は対前期比)

	4月25日発表数値	7月31日発表数値
売上高	2,430,000百万円 14.0%	2,460,000百万円 15.4%
営業利益	170,000百万円 △16.0%	180,000百万円 △11.1%
経常利益	120,000百万円 △24.0%	130,000百万円 △17.7%
当期純利益	65,000百万円 △26.9%	68,000百万円 △23.5%
1株当たり当期純利益	21円64銭	22円64銭

上記の連結業績予想は、それぞれの発表日における予想数値です。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

|| 配当状況

	1株当たり配当金 (円)			配当金総額 (年間)	配当性向 (年間)	純資産 配当率 (年間)
	中間期末	期末	年間	(百万円)	(%)	(%)
平成21年3月期	3.5	未定	未定	—	—	—
平成20年3月期	3.5	3.5	7.0	21,053	23.6	3.6
平成19年3月期	3.0	4.0	7.0	21,541	19.8	3.8
平成18年3月期	—	6.0	6.0	18,673	21.5	4.0

平成21年3月期の中間期末配当については予想数値です。